

# 国民健康保険事業費納付金等の 算定について

# これまでの経過等

---

## ○これまでの経過

R元. 9. 3 県国民健康保険運営協議会

(国民健康保険制度の概要等)

R元.12.20 R2年度 納付金・標準保険料率の仮係数による算定

R 2. 1.23 R2年度 納付金・標準保険料率の確定係数による算定

R 2. 1.30 県国民健康保険運営協議会

(R2年度 納付金等の確定係数による算定結果の審議)

## ○今後の予定

R元年度 2月定例会議 県国民健康保険事業特別会計予算案の上程

## R2年度 確定係数での算定の主な前提条件

- |                   |                                  |
|-------------------|----------------------------------|
| ①一人当たり医療費の増減率     | + 3. 8 %                         |
| ②追加公費（R 2 年度）     | 全国で約1770億円規模分を反映                 |
| ③診療報酬改定率          | - 0. 4 6 %                       |
| ④医療費指数反映係数        | $\alpha = 0$                     |
| (本県は医療費を県全体で支え合う) |                                  |
| ⑤所得係数             | 一般(医療)納付金分 $\beta = 0. 9 8 6$    |
|                   | 後期高齢者支援金等納付金分 $\beta = 0. 9 7 4$ |
|                   | 介護納付金納付金分 $\beta = 0. 9 4 4$     |
| ⑥激変緩和措置           | 約 1. 4 億円                        |

# 激変緩和のイメージ

○R2年度の一人当たり納付金額(確定係数)とH28年度の一人当たり納付金相当額(決算ベース)を比較した上で、措置対象とする一定割合(自然増等+δ)を設定。

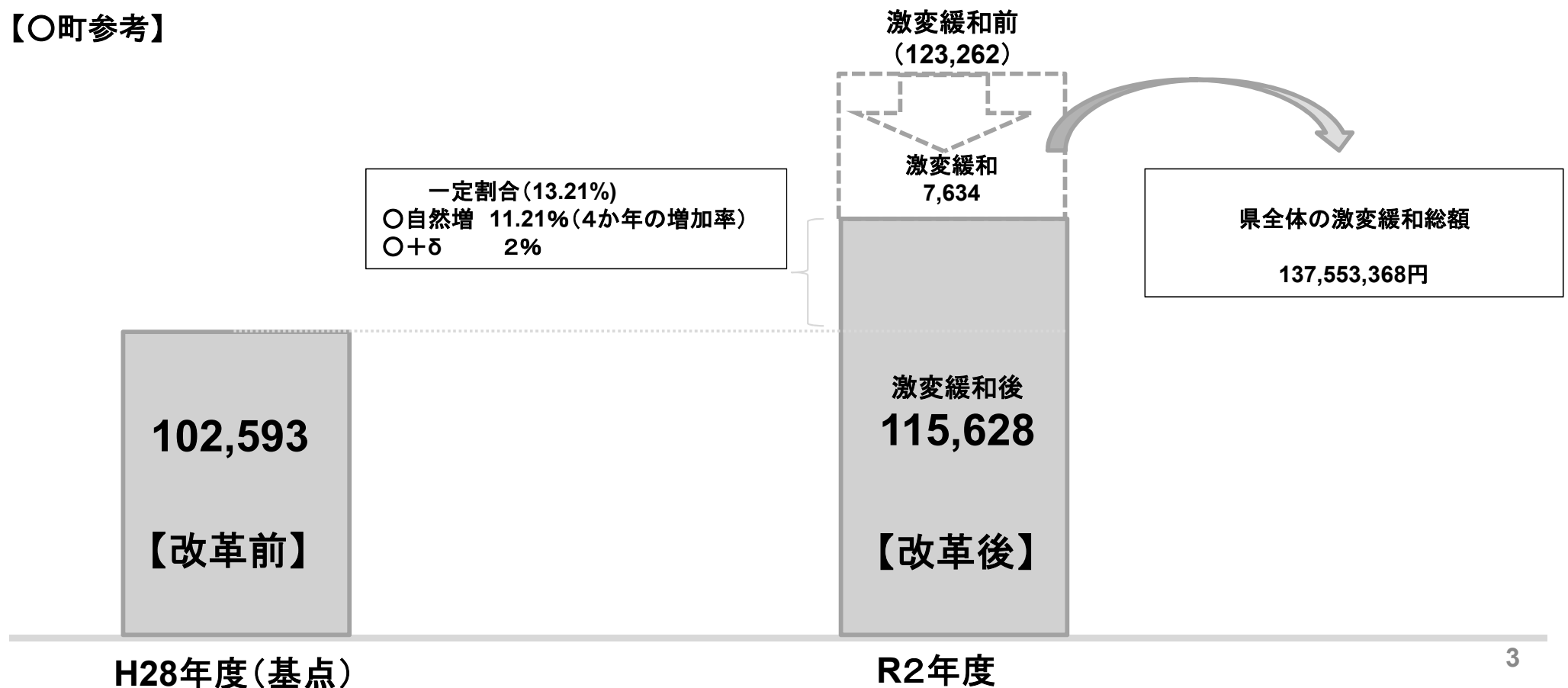
⇒自然増 11.21%(4カ年の増加率)

○医療費、後期高齢者支援金、介護納付金等の制度改革以外の要因による納付金額の増加分。

⇒ +δ 2% (R元年度 1%) (R2年度 1%)

○財源 激変緩和用の国調整交付金(追加激変緩和措置)(約1.4億円)を充当。

## 【〇町参考】



# 納付金、標準保険料の算定過程

## 納付金

歳出

県全体に必要な費用

- ・一般(医療に要する保険給付費)
- ・後期高齢者支援金
- ・介護納付金

1,119.4億円

歳入

県全体に交付される公費

- ・定率国庫負担
- ・国普通調整交付金
- ・県繰入金(1号)
- ・前期高齢者交付金等

県全体の納付金算定基礎額は、医療費等の増減がない場合、制度改革前後で変化しない

納付金算定基礎額

347.5億円

各市町の、所得水準、被保険者数等に応じて配分※

※滋賀県では、医療費水準は反映しない

激変緩和

(各市町) 納付金

- ・各市町の精算額
- ・県の保険者努力支援(重点配分)等
- ・激変緩和措置

346.2億円

## 保険料

歳出

市町個別の事業費

- ・保健事業費
- ・出産育児一時金等諸費
- ・葬祭費等

納付金

歳入

市町個別の公費等

- ・国特別調整交付金
- ・国の保険者努力支援制度
- ・県繰入金(2号分)
- ・法定の一般会計繰入金等

本来必要となる保険料

調整後の標準保険料率の算定に必要な保険料(標準保険料)

- ・収納率による割戻し

317.5億円

(各市町) 保険料(税)

- ・前年度繰越金
- ・基金繰入金
- ・法定外の一般会計繰入金等
- ・保険料軽減分

市町個別の事業費(各市町の推計値)や年度間で増減がある経費の影響あり

収納不足の場合は、県国保財政安定化基金からの借り入れ等

# 確定係数での算定結果の概要

(単位:億円)

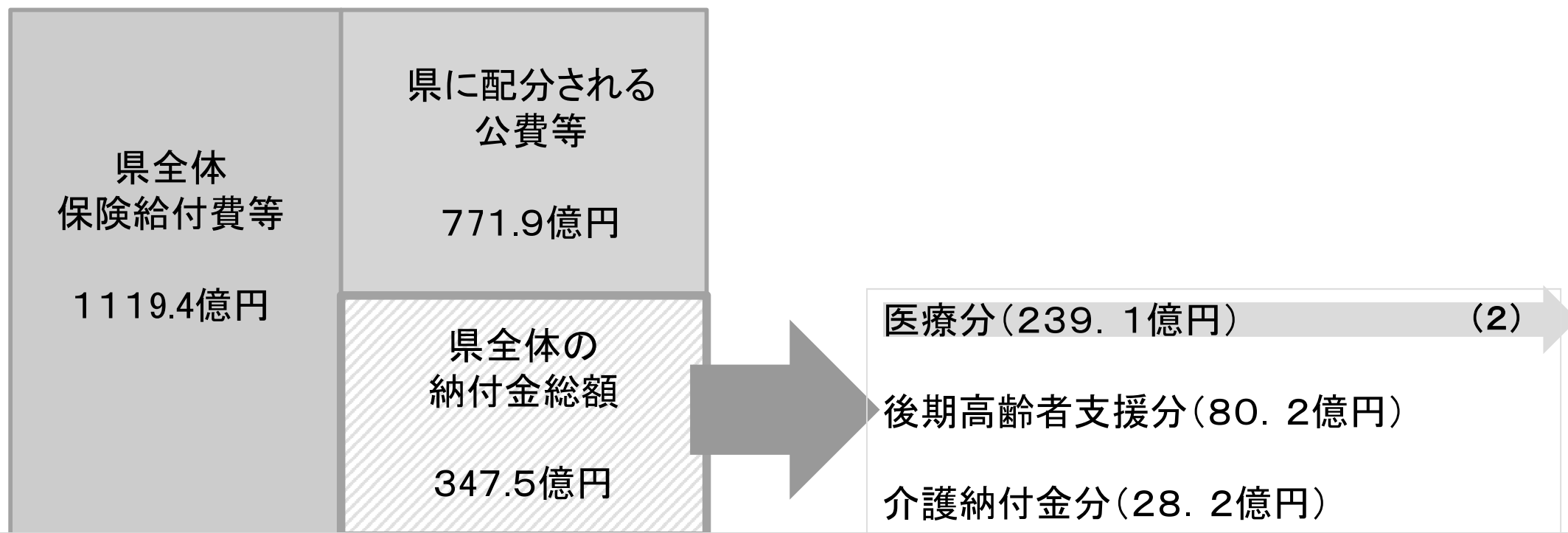
納付金種別	県全体で必要な費用(納付金の対象)	納付金算定基礎額	納付金総額(激変緩和前)	納付金総額(激変緩和後)	調整後の標準保険料の算定に必要な保険料総額
一般(医療)分	900.5	239.1	240.6	237.9	213.6
後期高齢者支援金等分	161.8	80.2	80.2	80.2	76.9
介護納付金分	57.1	28.2	28.2	28.2	27.0
合 計	1,119.4	347.5	349.0	346.3	317.5

※退職被保険者分を含んでいない。

端数調整の関係で内訳と合計が一致しない場合あり。

# 確定係数での納付金の算定(1)

## (1) 納付金総額を算出



※別に退職被保険者分有り

# 確定係数での納付金の算定(2)

## (2) 所得水準・被保険者数に応じた按分

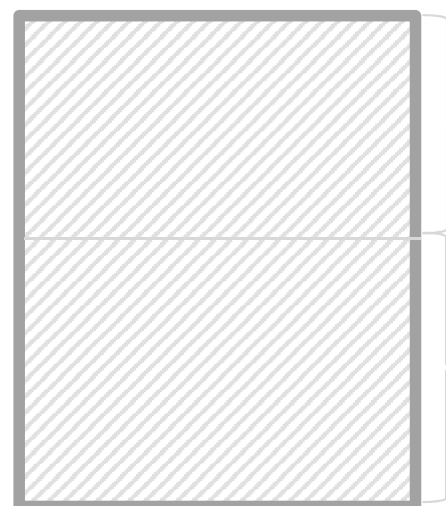
所得係数 $\beta$ を設定し、県全体の納付金総額を所得水準・被保険者数に応じて按分。  
※所得係数は「都道府県平均の1人あたり所得」を「全国平均の1人あたり所得」で除して算出。

医療分  $\beta = 0.986$

後期高齢者支援分  $\beta = 0.974$

介護納付金分  $\beta = 0.944$

※医療分(239.1億円)



$\beta = 0.986$



・所得水準に応じた按分額

118.7億円

1



・被保険者数に応じた按分額

120.4億円

「所得水準に応じた按分額」:「被保険者数に応じた按分額」  
=「所得係数」:1 = 0.986:1…2年度(確定係数)

# 確定係数での納付金、標準保険料の算定結果

## 算定結果の概要

### ア 納付金

- ・ 県全体の納付金は約346億円となり、県平均の一人当たり納付金は、**年額153,342円**となった。これは、R元年度と比較して499円の減となっている。  
市町毎の納付金には、所得水準の違い、国の交付金の配分方法等により差が発生。  
なお、市町は市町に交付される公費等と被保険者の保険料(税)をもとに納付金を支払う。

※介護分の納付金相当額については、介護保険第2号被保険者の数で除して加算している。

### イ 標準保険料

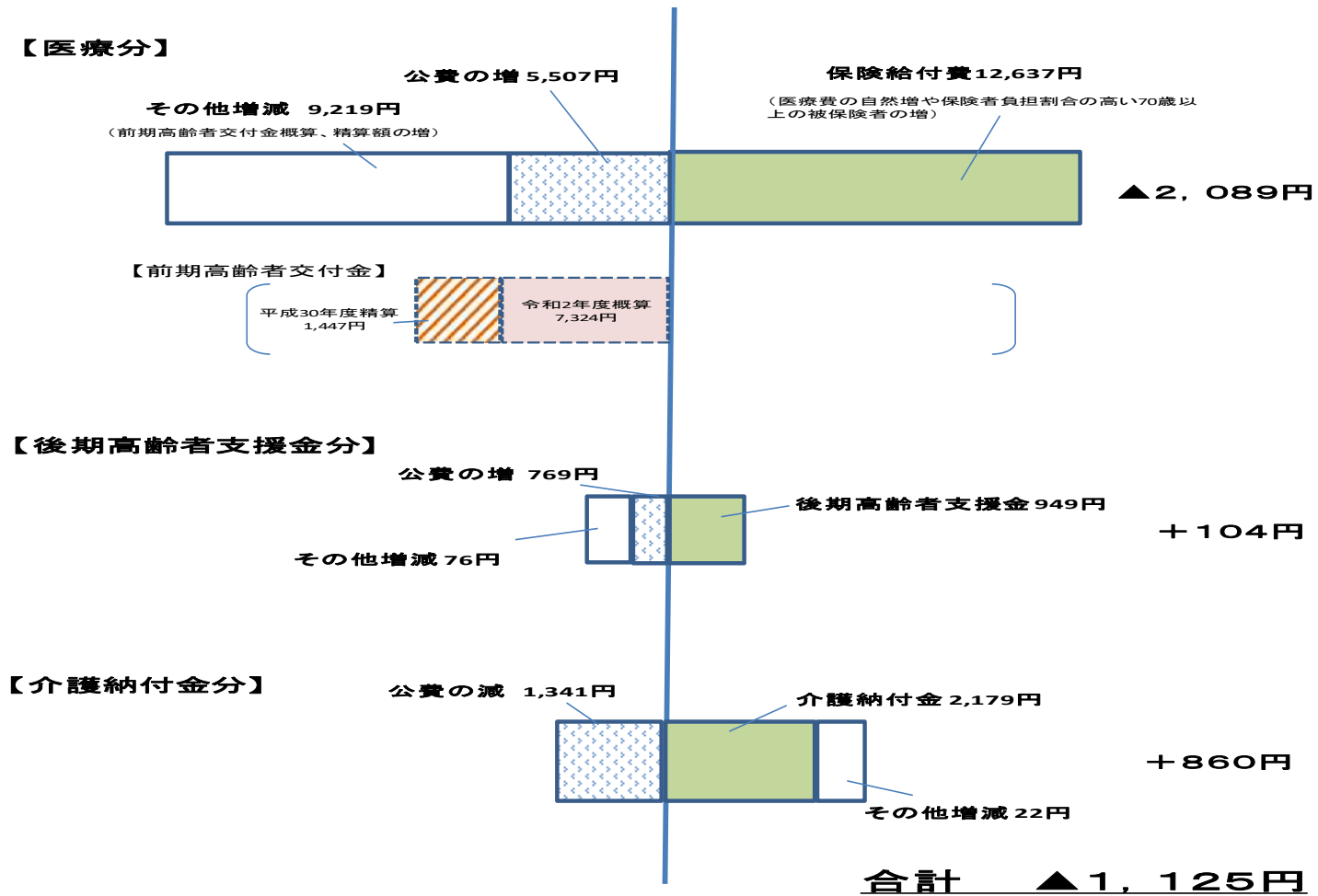
- ・ 県平均の一人当たり標準保険料は、**年額141,674円**となった。これは、R元年度と比較して1,125円の減となっている。  
市町毎の標準保険料は、市町によって取組の異なる保健事業等の事業費、市町毎に個別に配分される公費等により、差が発生。

なお、県が示した標準保険料を参考に、市町は前年度繰越金等を考慮し保険料(税)を決定。

# 確定係数での納付金、標準保険料の主な増減要因

## 保険料を下げる要因

## 保険料を上げる要因



# 確定係数での納付金の算定結果(1)

## 激変緩和前の概要

＋13.21%(全体分の一定割合)以上増加している市町(4市町) ⇒ 激変緩和の対象

東近江市、守山市、日野町、多賀町

＋0～13.21%未満増加している市町(14市町)

大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、草津市、野洲市、湖南市、甲賀市、高島市、米原市、栗東市、  
竜王町、愛荘町、甲良町

▲減少している市町(1町)

豊郷町

市町名	激変緩和前			激変緩和後	
	28年度	令和2年度	増減率(%)	令和2年度	増減率(%)
	(円)	(円)	4力年	(円)	4力年
大津市	118,868	128,698	8.27	128,158	7.82
彦根市	117,982	126,974	7.62	126,438	7.17
長浜市	118,381	126,663	7.00	126,129	6.54
近江八幡市	114,838	127,559	11.08	127,024	10.61
東近江市	109,090	128,022	17.35	122,959	12.71
草津市	123,111	135,576	10.13	135,006	9.66
守山市	117,556	133,161	13.27	132,524	12.73
野洲市	119,605	133,432	11.56	132,874	11.09
湖南市	114,311	127,862	11.85	127,316	11.38
甲賀市	119,989	129,542	7.96	129,001	7.51
高島市	119,545	128,007	7.08	127,475	6.63
米原市	109,600	123,346	12.54	122,820	12.06
栗東市	126,959	139,127	9.58	138,551	9.13
日野町	102,593	123,262	20.15	115,628	12.71
竜王町	126,413	134,472	6.38	133,902	5.92
愛荘町	118,237	128,120	8.36	127,575	7.90
豊郷町	120,022	114,358	▲ 4.72	113,870	▲ 5.13
甲良町	117,948	119,140	1.01	118,633	0.58
多賀町	110,360	128,353	16.30	124,393	12.72
市町平均	117,764	129,329	9.82	128,276	8.93

※激変緩和算定の納付金については、介護分の納付金相当額も一般被保険者の数で除して加算している。

# 確定係数での納付金の算定結果(2)

納付金の算定結果(激変緩和後)

(単位:円)

市町名	令和元年度 納付金算定額 (確定係数)		令和2年度 納付金算定額 (確定係数)		増 減	
	①	一人当たり ②	③	一人当たり ④	③－①	一人当たり増減 ④－②
大津市	9,064,487,118	154,822	8,630,939,667	152,215	▲ 433,547,451	▲ 2,607
彦根市	2,785,963,327	155,065	2,678,342,884	150,675	▲ 107,620,443	▲ 4,390
長浜市	3,117,967,664	151,606	2,961,374,744	150,946	▲ 156,592,920	▲ 660
近江八幡市	2,077,422,618	152,769	2,013,075,056	151,433	▲ 64,347,562	▲ 1,336
東近江市	2,813,474,261	147,448	2,687,392,808	148,832	▲ 126,081,453	1,384
草津市	3,334,353,964	163,814	3,145,378,265	161,600	▲ 188,975,699	▲ 2,214
守山市	1,936,795,248	157,343	1,883,959,381	157,975	▲ 52,835,867	632
野洲市	1,252,227,773	153,740	1,228,421,335	158,878	▲ 23,806,438	5,138
湖南市	1,363,919,550	149,389	1,372,464,416	153,209	8,544,866	3,820
甲賀市	2,368,923,563	157,142	2,245,126,120	154,076	▲ 123,797,443	▲ 3,066
高島市	1,474,026,932	147,022	1,457,681,918	153,105	▲ 16,345,014	6,083
米原市	893,088,907	145,548	885,533,616	147,049	▲ 7,555,291	1,501
栗東市	1,531,774,433	163,225	1,540,275,029	165,593	8,500,596	2,368
日野町	516,629,115	138,655	524,952,658	139,864	8,323,543	1,209
竜王町	333,296,691	161,076	308,241,475	160,511	▲ 25,055,216	▲ 565
愛荘町	508,264,730	155,117	467,563,822	155,441	▲ 40,700,908	324
豊郷町	210,857,407	133,633	199,045,157	137,484	▲ 11,812,250	3,851
甲良町	188,431,557	128,176	198,947,647	142,031	10,516,090	13,855
多賀町	198,415,693	146,508	194,052,572	149,243	▲ 4,363,121	2,735
県 計	35,970,320,551	153,841	34,622,768,570	153,342	▲ 1,347,551,981	▲ 499

※納付金は一般被保険者分であり、退職被保険者分は含まない。

※介護分の納付金相当額については、介護保険第2号被保険者の数で除して加算している。

# 確定係数での標準保険料の算定結果（１）

	R 2 年度一人当たり 標準保険料 (円)	(参考) R元年度一人当たり 標準保険料 (円)	R元年度とR 2 年度の 一人当たり標準保険料の 比較	
			増減額	増減率
県平均	141,674円	142,799円	▲ 1,125円	▲ 0.79%

## R2年度算定結果

・最高157,487円(栗東市)、最低117,806円(豊郷町)

・前年度と比較し、標準保険料が上昇…9市町。下降…10市町

※ 一人当たり標準保険料は、推計した保険料総額を被保険者数で除して算出した理論値であり、**実際に市町が賦課する保険料(税)とは異なる**。また、所得に比例する応能分があるため、**被保険者の負担の高低を直接示すものではない**。

# 確定係数での標準保険料の算定結果(2)

	令和元年度（本算定） 一人当たり保険料額 （円）	令和2年度（本算定） 一人当たり保険料額 （円）	令和元年度と令和2年度の 一人当たり保険料額の比較	
			差（円）	伸び率（％）
大津市	146,722	142,938	▲ 3,784	▲ 2.58
彦根市	144,895	140,710	▲ 4,185	▲ 2.89
長浜市	136,972	136,067	▲ 905	▲ 0.66
近江八幡市	143,566	142,403	▲ 1,163	▲ 0.81
東近江市	138,017	138,289	272	0.20
草津市	152,561	147,370	▲ 5,191	▲ 3.40
守山市	141,752	141,029	▲ 723	▲ 0.51
野洲市	145,179	151,772	6,593	4.54
湖南市	136,440	141,413	4,973	3.64
甲賀市	142,118	139,281	▲ 2,837	▲ 2.00
高島市	130,523	134,996	4,473	3.43
米原市	132,785	134,097	1,312	0.99
栗東市	153,281	157,487	4,206	2.74
日野町	133,119	131,270	▲ 1,849	▲ 1.39
竜王町	155,121	150,049	▲ 5,072	▲ 3.27
愛荘町	140,124	138,634	▲ 1,490	▲ 1.06
豊郷町	112,630	117,806	5,176	4.60
甲良町	112,834	130,543	17,709	15.69
多賀町	141,745	149,703	7,958	5.61
市町平均	142,799	141,674	▲ 1,125	▲ 0.79

## 各市町の一人当たり標準保険料に差が生じる要因

- ・ 所得水準などで差が生じている納付金
- ・ 各市町によって取組の異なる保健事業等の事業費
- ・ 各市町の取組みに応じて交付される公費
- ・ 各市町の保険料収納率

# H30年度以降の国保特別会計のイメージ

県が各市町の納付金を算定・徴収し、市町が納付金を基に保険料(税)必要額を算出

## 【県国保特別会計】

### 歳入

納付金
前期高齢者 交付金
公費(国費等) ※市町分公費含む

### 歳出

保険給付費等 交付金 (普通交付金)
市町分公費 (特別交付金)
その他 ※介護納付金等

交付

## 【市町国保特別会計(総計)】

### 歳入

保険給付費等 交付金 (普通交付金)
市町分公費 (特別交付金)
保険料(税)
一般会計からの法定外繰入

### 歳出

保険給付費 (診療報酬等)
普通交付金 ＝保険給付費
保健事業等
納付金 県が19市町ごとに算定

医療  
機関  
等へ

県が19市町ごとに算定

## 《国民健康保険料(税)の賦課・徴収の仕組み》

県は、

- ・保険給付費等の見込みを立て、市町ごとの納付金(※)の額を決定
- ※ 市町ごとの所得水準、被保険者数等を考慮
- ・県が設定する標準的な算定方式等に基づいて市町ごとの標準保険料率を算定・公表

市町は、

- ・県の示す標準保険料率を参考に、それぞれの保険料算定方式や予定収納率に基づき、それぞれの保険料率を定め、保険料(税)を賦課・徴収し、納付金を納める。

# 市町村標準保険料率（市町村算定方式） 確定係数 算定結果

市町村標準保険料率（市町村算定方式）とは

- ・各市町に配分された納付金を支払うための参考とするためのもの。
- ・算定方法は、実際に市町村が利用している方式（3方式または4方式）
- ・市町村で実際に利用している算定基準に基づき算出

保険者名	医療給付費分				後期高齢者支援金分				介護納付金分			
	所得割	資産割	均等割	平等割	所得割	資産割	均等割	平等割	所得割	資産割	均等割	平等割
	(%)	(%)	円	円	(%)	(%)	円	円	(%)	(%)	円	円
大津市	7.33	—	28,565	20,174	2.58	—	9,888	6,983	2.48	—	11,575	5,756
彦根市	6.99	—	27,605	19,415	2.54	—	9,850	6,928	2.41	—	11,794	5,880
長浜市	6.52	—	26,007	19,116	2.48	—	9,764	7,177	2.31	—	11,852	6,038
近江八幡市	7.35	—	28,746	20,795	2.52	—	9,689	7,009	2.37	—	11,405	5,827
東近江市	6.37	—	26,286	19,813	2.42	—	9,883	7,449	2.19	—	12,232	6,261
草津市	6.41	—	28,576	19,788	2.47	—	10,505	7,275	2.28	—	12,499	6,151
守山市	6.23	—	27,519	20,320	2.35	—	10,216	7,543	2.15	—	11,625	5,814
野洲市	7.09	—	30,762	22,575	2.40	—	10,273	7,539	2.34	—	12,085	6,033
湖南市	6.61	—	27,218	19,505	2.48	—	10,112	7,246	2.28	—	12,164	6,194
甲賀市	6.66	—	27,110	19,844	2.47	—	9,919	7,261	2.25	—	11,719	6,012
高島市	6.60	—	25,353	18,326	2.56	—	9,772	7,063	2.34	—	12,124	6,216
米原市	6.77	—	26,012	18,984	2.51	—	9,591	6,999	2.36	—	11,331	5,911
栗東市	6.74	—	30,701	22,369	2.46	—	10,884	7,931	2.20	—	13,536	6,855
日野町	6.36	11.51	22,015	20,325	2.50	4.47	8,460	7,810	1.78	9.09	12,197	7,111
竜王町	6.27	10.94	29,854	22,330	2.24	3.86	10,410	7,786	2.13	6.05	12,253	6,283
愛荘町	6.02	—	25,706	19,001	2.33	—	9,645	7,129	2.28	—	13,171	8,995
豊郷町	5.97	7.63	21,304	16,747	2.53	3.18	8,746	6,875	2.32	3.81	11,182	5,827
甲良町	6.60	—	24,639	18,237	2.57	—	9,405	6,962	2.27	—	11,646	6,224
多賀町	7.34	—	30,181	22,101	2.55	—	10,252	7,507	2.51	—	11,963	6,358

# R元年度 市町保険料率

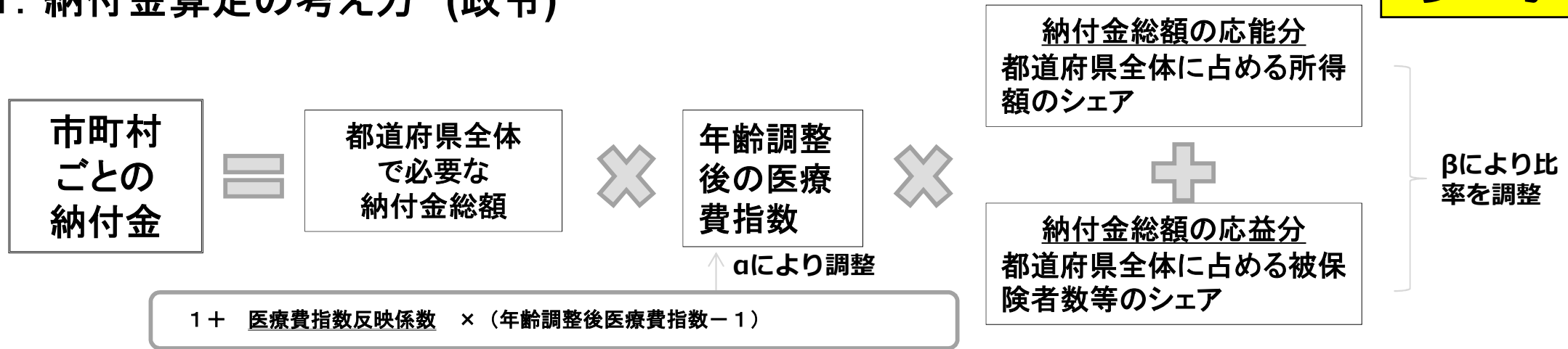
保険者名	医療給付費分				後期高齢者支援金分				介護納付金分			
	所得割	資産割	均等割	平等割	所得割	資産割	均等割	平等割	所得割	資産割	均等割	平等割
	(%)	(%)	円	円	(%)	(%)	円	円	(%)	(%)	円	円
大津市	7.60	—	28,500	20,400	2.60	—	9,600	6,900	2.10	—	9,300	4,200
彦根市	6.83	—	26,000	18,500	2.47	—	9,100	6,600	2.10	—	9,700	5,100
長浜市	6.80	—	25,000	19,400	2.32	—	9,000	6,600	2.31	—	9,900	5,900
近江八幡市	7.10	—	26,800	20,400	2.63	—	9,000	7,400	2.26	—	8,700	4,800
東近江市	6.70	—	26,800	19,200	2.30	—	9,100	7,000	2.10	—	11,000	5,500
草津市	6.00	—	25,100	17,900	2.50	—	9,300	7,000	2.10	—	10,700	5,500
守山市	6.20	—	25,500	18,700	2.20	—	9,100	7,000	1.90	—	9,900	4,700
野洲市	6.93	—	28,129	21,650	2.32	—	9,768	7,518	1.99	—	10,563	4,972
湖南市	6.40	—	26,200	19,200	2.20	—	8,900	6,800	1.90	—	9,900	4,900
甲賀市	6.80	—	23,600	20,000	2.40	—	7,500	6,300	2.10	—	9,600	6,600
高島市	7.90	—	26,800	21,400	2.60	—	8,600	6,800	2.40	—	11,000	6,000
米原市	6.36	—	25,900	19,100	2.18	—	9,000	6,600	1.90	—	10,000	4,700
栗東市	6.36	—	29,600	22,000	2.25	—	10,100	7,500	1.56	—	11,100	4,700
日野町	6.00	10.50	20,300	18,900	2.50	5.20	8,500	8,100	1.35	7.10	9,000	5,100
竜王町	6.00	17.00	29,300	23,100	2.30	6.00	10,600	8,400	2.10	5.00	12,200	6,200
愛荘町	6.80	—	23,000	21,500	2.60	—	9,000	8,000	2.20	—	9,000	6,500
豊郷町	5.67	10.28	21,000	16,500	2.49	4.44	8,900	7,000	2.20	5.41	11,100	5,700
甲良町	6.10	11.50	22,000	18,000	2.10	4.10	8,000	6,000	2.00	1.80	9,000	5,000
多賀町	6.27	—	26,200	18,400	2.55	—	10,600	7,400	2.07	—	10,300	5,300

# 令和2年度算定結果と令和元年度市町保険料率との差

「令和元年度市町保険料率 － 令和2年度標準保険料率（確定係数）」

保険者名	医療給付費分				後期高齢者支援金分				介護納付金分			
	所得割	資産割	均等割	平等割	所得割	資産割	均等割	平等割	所得割	資産割	均等割	平等割
	(%)	(%)	円	円	(%)	(%)	円	円	(%)	(%)	円	円
大津市	0.27	—	▲ 65	226	0.02	—	▲ 288	▲ 83	▲ 0.38	—	▲ 2,275	▲ 1,556
彦根市	▲ 0.16	—	▲ 1,605	▲ 915	▲ 0.07	—	▲ 750	▲ 328	▲ 0.31	—	▲ 2,094	▲ 780
長浜市	0.28	—	▲ 1,007	284	▲ 0.16	—	▲ 764	▲ 577	0.00	—	▲ 1,952	▲ 138
近江八幡市	▲ 0.25	—	▲ 1,946	▲ 395	0.11	—	▲ 689	391	▲ 0.11	—	▲ 2,705	▲ 1,027
東近江市	0.33	—	514	▲ 613	▲ 0.12	—	▲ 783	▲ 449	▲ 0.09	—	▲ 1,232	▲ 761
草津市	▲ 0.41	—	▲ 3,476	▲ 1,888	0.03	—	▲ 1,205	▲ 275	▲ 0.18	—	▲ 1,799	▲ 651
守山市	▲ 0.03	—	▲ 2,019	▲ 1,620	▲ 0.15	—	▲ 1,116	▲ 543	▲ 0.25	—	▲ 1,725	▲ 1,114
野洲市	▲ 0.16	—	▲ 2,633	▲ 925	▲ 0.08	—	▲ 505	▲ 21	▲ 0.35	—	▲ 1,522	▲ 1,061
湖南市	▲ 0.21	—	▲ 1,018	▲ 305	▲ 0.28	—	▲ 1,212	▲ 446	▲ 0.38	—	▲ 2,264	▲ 1,294
甲賀市	0.14	—	▲ 3,510	156	▲ 0.07	—	▲ 2,419	▲ 961	▲ 0.15	—	▲ 2,119	588
高島市	1.30	—	1,447	3,074	0.04	—	▲ 1,172	▲ 263	0.06	—	▲ 1,124	▲ 216
米原市	▲ 0.41	—	▲ 112	116	▲ 0.33	—	▲ 591	▲ 399	▲ 0.46	—	▲ 1,331	▲ 1,211
栗東市	▲ 0.38	—	▲ 1,101	▲ 369	▲ 0.21	—	▲ 784	▲ 431	▲ 0.64	—	▲ 2,436	▲ 2,155
日野町	▲ 0.36	▲ 1.01	▲ 1,715	▲ 1,425	0.00	0.73	40	290	▲ 0.43	▲ 1.99	▲ 3,197	▲ 2,011
竜王町	▲ 0.27	6.06	▲ 554	770	0.06	2.14	190	614	▲ 0.03	▲ 1.05	▲ 53	▲ 83
愛荘町	0.78	—	▲ 2,706	2,499	0.27	—	▲ 645	871	▲ 0.08	—	▲ 4,171	▲ 2,495
豊郷町	▲ 0.30	2.65	▲ 304	▲ 247	▲ 0.04	1.26	154	125	▲ 0.12	1.60	▲ 82	▲ 127
甲良町	▲ 0.50	▲ 11.5	▲ 2,639	▲ 237	▲ 0.47	▲ 4.1	▲ 1,405	▲ 962	▲ 0.27	▲ 1.8	▲ 2,646	▲ 1,224
多賀町	▲ 1.07	—	▲ 3,981	▲ 3,701	0.00	—	348	▲ 107	▲ 0.44	—	▲ 1,663	▲ 1,058

## 1. 納付金算定の考え方（政令）



- $\alpha$ （医療費指数反映係数） 市町ごとの医療費水準をどの程度反映させるかを調整する係数（ $0 \leq \alpha \leq 1$ ）
- $\beta$ （納付金所得係数） 応能分と応益分の配分を調整する係数  
都道府県の所得水準に応じて設定することが原則（全国平均なら  $\beta = 1$ ）

## 2. 県の納付金算定の考え方（県国民健康保険運営方針より）

- ①市町ごとの医療費水準の格差は 納付金算定に反映しない  
→ 医療費指数反映係数  $\alpha = 0$
- ②算定方式は3方式（一般分、後期高齢者支援金分、介護納付金分の全区分）  
→ 3方式：所得割、均等割、世帯割
- ③応能分と応益分の比率  
→ 応能分：応益分＝国が示す本県の納付金所得係数  $\beta$ ：1
- ④応能分における所得割と資産割の比率  
→ 所得割：資産割＝10：0（3方式のため所得割のみ）
- ⑤応益分における均等割と世帯割の比率  
→ 均等割：世帯割＝7：3

### 3. 納付金(一般分)の算定例

#### (1) 納付金総額の算定

県全体医療給付費	901億円
ー) 県に配分される公費等	662億円
＝ 県全体の納付金総額	239億円

納付金所得係数
県所得水準 全国所得水準
今回の算定では ①：②＝0.986：1としている。

#### (2) 所得水準・被保険者数に応じた按分

県全体の納付金総額を按分	
①所得水準に応じた按分額	119億円
②被保険者数等に応じた按分額	120億円

納付金被保険者均等割指数
--------------

1 ー 納付金被保険者均等割指数
------------------

#### (3) 市町ごとの納付金の額

##### 1) 所得水準に応じた按分額

119億円を市町の所得のシェアで配分

限度額控除後の所得(A市)	380億円	
限度額控除後の所得(県全体)	1,554億円	＝ 24.42%

119億円 × 24.42% ≒ 29億円 ……③

納付金被保険者数等割合
-------------

##### 2) 被保険者数等に応じた按分額

120億円を市町の被保険者等のシェアで配分

67千人(A市)	41千世帯(A市)	
270千人(県全体)	160千世帯(県全体)	＝ 25.11%

120億円 × 25.11% ≒ 30億円 ……④

##### 3) A市の納付金基礎額

(③＋④) 29億円 + 30億円 = 59億円